



# 道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 655

令和6年6月号

発行所 全国道路利用者会議  
〒100-0013  
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1  
尚友会館6階  
電話 03-3501-5611(代)  
発行人 小林 勉  
定価 20円(会員の購読料は会費に含む)

8月10日は「道の日」

## 財源を確保し利用者目線で道路整備の推進を!

### 第76回定時総会開催

全国道路利用者会議は、去る5月14日(火)、東京都千代田区の「砂防会館別館 シェーンバハ・サポール」において、『第76回定時総会』を開催した。全国各地から関係者約700名が参加し、斉藤鉄夫国土交通大臣、青木愛参議院国土交通委員長をはじめ国会議員(衆議院議員114名、参議院議員41名)などの来賓が多数出席した。

総会では令和5年度事業報告及び収支計算書、役員の一部改選、令和6年度事業計画、同収支予算書及び会費などを審議した。さらに山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設を求める等の決議を採択し、国会議員に要望した。

### 全国道路利用者会議 第76回定時総会

令和6年5月14日

- 「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策の最終年度となる令和7年度においても必要な予算・財源を確保」
- 「国土強靱化実施中期計画を令和6年の早期に策定し、必要な予算財源を別枠で確保」
- 「高規格道路のミッシングリンクの解消、重要物流道路の整備推進など、幹線道路ネットワークを強化」
- 「高速道路料金は利用に応じた料金制度とし、事業者向け割引の継続」
- 「利用者目線での渋滞対策の実施、道の駅などの休憩施設の機能強化、中継物流拠点の整備及び交通結節機能の強化」
- 「新たな財源の創設等により、令和7年度道路関係予算は、現金水準の上昇も加味した上で、所要額を超過確保」



全国道路利用者会議第76回定時総会の開会にあたり、古川達也副会長(栃木県茂木町長)が挨拶を行った。

議長には、楡山俊宏副会長(広島県議会議員)を指名し、議長が定められた。はじめに、令和5年度事業報告、同収支計算書が審議された。続いて、役員の一部改選、令和6年度事業計画、同収支予算書及び

会費について審議され、原案のとおり承認された。次に、本年10月10日(木)に青森県で開催が予定されている第74回全国大会について吉田満青森県道路利用者会議会長(青森県深浦町長)から大会及び道路視察など準備状況に関する説明が行われた。

### 会長挨拶

### 古賀誠 会長



本日は、全国各地からこのように大勢の皆様にご参集をいただき、令和6年度全国道路利用者会議第76回定時総会をこのように活す。今日はその被災地を代表される会として開催することができましたことに心から感謝と御礼を申し上げます。また、国会開会中でおられます。私たちが真摯に極めてご多忙の中に、斉藤国土交通大臣をはじめ副大臣、大臣政務官の皆様方、大勢の国会議員の先生方、このようにご出席を賜ることができ、日頃のご指導に対し厚く御礼を申し上げます。心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、今年もこの枕詞で始めなければいけないのを誠に残念に思いますと同時に悲しい気持ちであります。元日、令和6年能登半島地震が発生いたしました。大きな災害の中で、今なお被災地の多くの方々が、ご苦労をいただいております。また、ご心労が絶えない現実を考えると、私も、先生方のおかげをもちまして、昨年度末ではありましたが、今年も大変ご苦労いただき、国土強靱化基本法を改正していただきました。加速化対策の最終年を迎えるにあたり、この改正された国土強靱化基本法に基づきまして、国土強靱化実施中期計画を早急に策定し、しっかりと財源を確保することによって、この国土強靱化基本法を二歩も前進させていくことが私たちに求められているのであります。

定時総会終了後、採択された要望書を持ち、国会議員に対して要望活動を行いました。

### 《2・3面に関連記事》

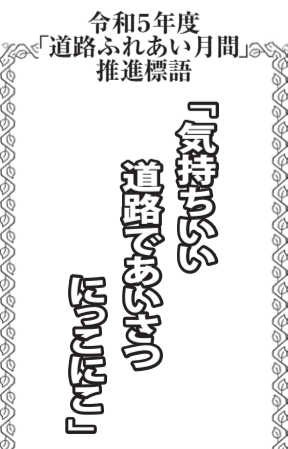
### 決議

次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。

- 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の最終年度となる令和7年度においても、必要な予算・財源を確保すること
- また、令和6年能登半島地震などを踏まえ、国土強靱化実施中期計画を令和6年内の早期に策定し、必要な予算・財源を別枠で確保すること
- 我が国の生産性を向上させ、成長力及び国際競争力を強化するため高規格道路のミッシングリンクの解消、重要物流道路の整備推進など、幹線道路ネットワークを強化すること
- 高速道路料金について、利用に応じた料金制度としつつ、事業者向け割引を継続すること
- 経済活動の生産性向上やカーボンニュートラル推進を図るため、利用者目線での渋滞対策の実施、道の駅などの休憩施設の機能強化、中継物流拠点の整備及び交通結節機能の強化を推進すること

これらの項目も踏まえ、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設等により、令和7年度道路関係予算は、現金水準の上昇も加味した上で、所要額を超過確保すること。

令和6年5月14日  
全国道路利用者会議  
第七十六回定時総会



“道路総合システムサービス”企業



二チレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL.03(3265)1511代表